

教職員学校自己評価(令和5年度)

大項目	小項目	観 点		前期		後期	
				平均	肯定率 %	平均	肯定率 %
学校経営・ブランドデザイン・重点改善指導事項	校安 環境・ 安全な学	1	いじめ・不登校の未然防止・早期発見・早期対応の徹底	4.3	100	4.2	92
		2	交通安全指導、生活安全指導の徹底及び安全な教育環境の整備	4.5	100	4.5	100
		3	命を守る防災教育の充実	4.0	93	4.4	100
		4	教職員の心身の健康状態の把握と働きがい意識の高揚	4.3	100	4.5	100
	力確 かな学	5	学習規律の徹底を土台とした基礎学力の確実な定着(朝の活動の推進)	3.9	86	4.0	100
		6	3つのあい(子供への愛、斬新なアイデア、ICTの活用)による分かる授業・考える授業・伸びる授業の実現	4.1	93	4.1	100
	人権 尊重	7	自分も周りの人も大切にできる児童の育成	4.1	87	4.3	100
		8	生活の中にある差別や偏見をみんなで解決する力の育成	3.8	80	4.2	92
		9	言葉の大切さに気付き、相手の気持ちを考えた言葉遣いができる児童の育成	3.7	80	3.9	92
	育特 別支 援教	10	児童理解と全教職員の共通認識および指導力の向上	4.3	100	4.3	100
		11	交流及び共同学習の充実	4.5	100	4.3	100
		12	校内支援委員会の推進及び関係諸機関や家庭との連携	4.4	93	4.2	100
	か豊 かな心 ・健 や	13	自己の生き方を見つめ、生き方を考える道徳教育の推進	3.9	87	3.9	92
		14	体力づくりに主体的に取り組む児童の育成(課外体育、ITスタジアムなど)	4.3	100	4.3	100
		15	基本的な生活習慣・食習慣の確立(早寝・早起き・朝ごはん)	4.0	93	3.8	85
		16	「挨拶・返事・履物そろえ・聞く・伝える」の定着	4.3	100	4.2	100
	学信 校頼 づさ くれ り	17	ホームページ・学校だよりによる積極的な情報公開	4.2	100	4.8	100
		18	登下校の見守り活動や学校のサポート体制の充実を目指した取組	4.5	100	4.7	100
		19	家庭・地域との連携・協働を目指した学校運営協議会の設立に向けての取組	4.3	100	4.3	100